

脳卒中が疑われたら・・・

「119番」または「#8000・#8500」へお電話を！

脳卒中の症状としては

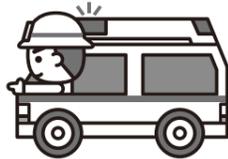
- 片方の手足、顔半分の麻痺、しびれが起こる
(手足のみ、顔のみの場合もあります)
- ろれつが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない
- 力はあるのに立てない、歩けない、ふらふらする
- 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が欠ける
- 経験したことのない激しい頭痛がする

問 役場健康福祉課 健康係
☎ 52-2111 (内線265・267)
最上広域市町村圏事務組合消防本部
☎ 0233-22-7521

山形県救急電話相談「#8000・#8500」

●相談日：毎日 ●相談時間：19時～翌朝8時
専門的な知識と経験を有する看護師が様々なアドバイスをしてくれる救急電話相談です。

- ・15歳未満の方→#8000 (小児救急電話相談)
 - ・15歳以上の方→#8500 (大人の救急電話相談)
- ※詳細については山形県のホームページに掲載されています。



『新しい生活様式』における熱中症に注意しましょう

高齢者、子ども、障がい者は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

3密 (密集、密接、密閉) を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

- 夏期の気温、湿度が高い中でのマスク着用は、喉の渇きを感じにくい傾向があります。こまめな水分補給を心掛けるようにしましょう。
- 冷房時でも換気扇や窓開放は必要です。室内温度が高くなるので、エアコンの温度をこまめに調整しましょう。
- 日頃の体温測定や健康チェックは、熱中症を予防する上でも有効です。体調が悪いと感じたときは、無理せず静養するようにしましょう。
- 3密 (密集・密閉・密接) を避けつつも、熱中症になりやすい高齢者、子ども、障害者への目配り、声掛けをするようにしましょう。

一昨年の暮れ、コロナウイルスの報道が流れ、あつという間に世界中がパンデミックの渦に巻き込まれました。この間、いろんな情報が報道され、ワクチンも開発されました。そして現在、ワクチン接種が進行しています。しかし、変異株も次々と出現し、感染者も着実に増えており、予断を許さない日々が続いております。感染経路から、いろいろな対策 (空気感染には換気、飛沫感染にはソーシャ

町立金山診療所だより

ほっとクリニック vol.149

迫りくる コロナウイルス

町立金山診療所
診療放射線主査 柴田寿彦

ルディスプレイや遮蔽、接触感染には除菌) が考案されてきました。社会が動いていくため、人流を押さえきれず結果新たな感染者が高止まりの状況の中、増え続けております。

コロナウイルスの寿命は付着する物、形状によってそれぞれ異なり、除菌を行っていない場合、身近なものでは、硬貨では4時間・紙幣では4日・木片や布では2日・金属やプラスチックやガラス類では3〜4日・サージカルマスクでは7日以上と言われています。除菌が不十分な場合、コロナウイルスは、これだけの時間存在していることになり、そして人体へ、目・鼻・口から侵入し、好むと言われる肺で増殖します。更に、感染者が媒体となり、感染拡大が加速しています。蔓延化した場合、空気中での拡散および飛沫により、身の回りのあらゆる物への付着が想定され、触れるもの全てが感染源となります。蔓延化の進む都

新型コロナウイルスの感染経路として 飛沫感染のほか、接触感染に注意が必要です

人は、無意識に
顔を触っています！
(目・鼻・口など)



心では、身の回りの全ての物が感染源であり、感染の拡大は否定できません。緊急事態宣言が解除され、人流が以前のようになった場合、ここ、金山町でも蔓延化する可能性が考えられます。今のうちから状況を想定し、除菌・手洗い・換気等の習慣化を身につけることが賢明かと思えます。

また、山形県では「河川・砂防情報」を運用しており、気象情報や水位情報に加え、土砂災害や雨量情報などが確認できます。梅雨や台風など大雨が予想されているときは、パソコンやスマホで状況を確認し、避難判断の参考としてください。

【川の防災情報】
<https://www.river.go.jp/index>
【河川・砂防情報】
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>



国土交通省「川の防災情報」では、金山川・上台川の水位や神室ダム・榎沢ダムの状況をライブカメラで確認することができます。他にも、雨の状況や川の水位と危険性などをリアルタイムで知ることができます。

第9回

「川の防災情報」で 水位の確認を！

防災

高めよう自助の力

